第138号

発行所
新潟県中魚沼郡
中里村公民館
毎月1回15日
定価1部5円

なかさと

私たちの村

人口	8,230
男	4,059
女	4,171
世帯数	1,708

11月1日現在

村議会議員選挙
新議員十八名決まる

十一月十九日任期満了にともなう中里村議会議員一般選挙は、去る十月二十八日村内十二ヵ所の投票所で午前七時より一斉に行なわれた。今回の選挙は二十一日の告示と同時に二十四日の締切りまでに二十三人の立候補届出があり、議員定数十八名に対し、五人の超過とあって激しい選挙戦が展開された。

社会情勢の移り変りとともに村政が直面している課題も多く、村民の関心も高まり、二十八日の投票日はあいにく風雨まじりの悪天候であったが、身近な選挙であっただけに、投票率も好く、九十三パーセントを超え、村民の大きな期待をになって、十八名の新議員がきまった。

なお選挙当日の有権者は、四千八百七十一人（男二千二百七十七人、女二千五百九十四人）投票率は、全体で九十三・一四パーセント（男九十二・九八パーセント、女九十三・二八パーセント）と前回の九十三・〇一パーセントをやや上廻る好率であった。選挙の結果は次のとおり。

当	三三六	上村 賢造
〃	三〇六・九一四	鈴木 国康
〃	二八三	江口平五郎
〃	二四八	服部 武男
〃	二四七	高橋 熊蔵
〃	二三二	山本 芳治
〃	二三一	吉楽 寛三
〃	二二七	小林 豊政
〃	二二八・五六八	富井寿美雄
〃	二二三・六三八	鈴木佐十郎
〃	二二三	阿部 正寿
〃	二一〇	広田 耕作
〃	二一〇	樋口 省三
〃	一九九・四三二	富井 博
〃	一九三	南雲 武雄
〃	一九三	南雲吉之助
〃	一八三・五六八	桑原 寛平
〃	一七八	根津 三郎
次	一六四	島田 藤平
	一五四	羽鳥 隆吉
	一五〇・四四八	鈴木 寛一
	一三九・四三二	桑原 武義
	一〇一	高橋 正已

（得票順）

新村議紹介

（順不同）

服部武男（五二）洋裁業、小原

富井博（四六）農業、如来寺

鈴木佐十郎（四三）団体職員、下山

江口平五郎（五六）農業、千溝

上村賢造（五五）法人団体役員、田中

桑原寛平（五三）農業、東田尻

南雲吉之助（五六）農業、堀之内

吉楽寛三（五四）農業、上山

鈴木国康（四三）農業、角間

高橋熊蔵（五四）農業、倉俣

山本芳治（五七）農業、桂

阿部正寿（六三）農業、高道山

小林豊政（四三）農業、荒屋

富井寿美雄（五〇）農業、市之越

広田耕作（六六）織物業、田中

樋口省三（五四）農業、宮中

根津三郎（四四）農業、芋川

南雲武雄（五二）農業、本屋敷

退任に際して

中里村議会議長 **斉喜政治**

昭和三十年三月中里村発足当時から引き続き議会議員の席を汚してまいりましたが、その大半を議長の職をおおせつかって今日に至るまで微力ながら大過なく過させていただきましたことは、村民のみなさまや議員各位はもとより村ご当局はじめ一般関係各位の絶大なるご支援の賜であって、ここに改めて深く感謝の意を表する次第でございます。

ながらくおじゃまをいたしましたので、今回の改選に際して引退することに決意いたしました。我が中里村も、執行部を中心に村民一致の協力によって、あらゆる面に向って着々発展を続けてまいりましたことは、まことに喜びに堪えないところであって、今日さらに一段と飛躍的な発展をめざして、目下計画実施中の幾多の事業が円滑にしかも早期に完成して、いよいよ明るい希望に満ちた村づくりが一日も早く実現出来ますよう執行部のご努力と、議会ならびに関係各位の一層のご活躍を心からお願い申し上げる次第です。今回ご当選なされた議員各位に衷心よりお祝詞を申し上げ、執行部と相携えて中里村発展のため、民主制議会政治確立のため、たゆまざるご精進をお祈り申し上げ、ながらくのご無礼をお詫びして退任の挨拶といたします。

11月24日役場議場で

村内PTA研修会

講師に国研の横山先生

村教育委員会、PTA連絡協議会の主催で、十一月二十四日午後一時半から役場三階議場において村内PTA研修会が開かれます。講師には、国立教育研究所の横山宏先生を招き「PTAと家庭教育」と題する講演が行なわれます。

最近の教育の問題、とくにPTA、家庭教育のあり方をじっくり考えてみたいとおもいます。希望者は、だれでも聴講できますから、多数おいでくださいますようお知らせします。

人間の条件とは何か

齋藤大馨

木枯しと共にかけ足で冬がやってきた。朝夕の冷えこみも一段と身にしみるこの頃である。

先月ソ連で金星に衛星を軟着陸させ地球上に色々の状況を電送したニュース発表があり、数年前であったと思うが、火星の至近距離でとった写真が、八千万キロもへだてた地球への電送に成功している。まことに科学技術の進歩はすばらしい。火星は空気が稀薄で、生物がいるかどうかも怪しいそうだ。

火星には火星人が住んで居り大運河を掘ったのではないかとの学説も、憶測の範囲を出でない。しかしこれによって火星のナゾを解くデーターを手に入れたことは、何としても喜こばしい。

科学の進歩はすばらしく、科学を制するものは、世界を制するにちがいない。後進国家の育成にも、科学の活用に待つところが多い。といっても科学は、あくまでも技術である。人類が生活を営むための手段方法にすぎない。科学の進歩に目がくらんで、人間そのものの貴さを忘れておりはしないか。

いったい人間の条件とは何だろう。人間が人間になる根本的な条件である。いや条件というよりも、要素といったほうがより正しい。この本質的な要素がないと、人間とはいえないもので、それは「徳性」である。

すなおで明るく清く正しい。人を愛し、いかなることにも堪えしのび、協力、精進する。こういう徳目をならべたらキリがないが、これらの徳性が人間の条件で、あとは属性にすぎない。

人間が一般の動物とちがうところは徳性にある。技術がどこからきたかは、四つ足の二本の前足が立って、両手になったときからである。古代人は生活するのに便利な道具を手でつくった。これが今日けんらん豪華な物質文明の先駆をなしている。

人類学者のことばをかりると人間が四つ足から二本足になるのに五千万年から一億年の長い才月をかけている。

私どもは人間を評価するのに知能や技術がすぐれていてもあくまで属性だ。やはり人間の価値を決定するものは徳性とか霊性である。

釈尊にしろ、イエス・キリストにしろ、地球は自転しながら太陽のまわりを公転していることを、知られなかったにちがいない。けれども彼等は「無知」だと、いうものは一人もいない。明治の先覚、福沢諭吉、西郷隆盛、勝海舟などの諸先生が核融合反応を知らないからといって、未開野蛮人だと、ケなすものは一人もあるまい。

母親が科学知識をもつことは望ましい。キューリー夫人は、学者として偉大な足跡を残したが、そうかといって科学知識のないことで、母親の資格を失なうものでは断じてない母親の資格は知識にあるのではなく、じつにその徳性にある。近ごろアクセサリーに都会などでは大学教育を受ける傾向が強くなってきたそうだ。学問のない母親を小バカにする風潮さえある。まことに苦々しい限りで、母親のえらさはそんな一知半解な学問にあるのではない。「ウチのオフクロは人前に出せない」と暗に無学を冷笑する恥知らずがいる。恥を知らないところに、マス・プロ大学生のアクセサリーがある。

小学校から上は大学に至るまで「技術教育」一辺到ではなかろうか。技術以前の「人間教育」が行方不明になっている。無学の母親を小バカにするのはこういう知識偏向の教育からも来ている。

知育、徳育、体育は、時代がどんなにかわっても、教育の根本義である。徳育を基底にした知育と体育こそ「人間づくり」の正念場である。徳育を忘れた科学万能は、狂人に村正の銘刀を与えるにひとしい。呵々

人生往来

◎産声

子の名	父の名	部落
樋口美雄子	開一	桂
大島 芳明	満	芋沢
渡辺 直樹	虎雄	田中
服部 修	建三	東田沢
竹藤 治	輝治	原町
鈴木 道夫	茂	芋川
大島 和美	吉利	倉俣
中島 稔	勝利	本屋敷
南雲 道代	孝一	堀之内

◎高砂

新郎	山本 賢之	（三六）	小出
新婦	竹内 カツ	（三四）	松之山
新郎	村山 正巳	（二六）	程島
新婦	滝沢 サダ	（二九）	田代
新郎	樋口 善三	（二九）	千溝
新婦	樋口ミサ子	（二四）	通り山
新郎	川田 宏	（二五）	愛知県
新婦	南雲 朝子	（二五）	堀之内

◎昇天

氏名	年令	部落
樋口 ハツ	（七六）	西田尻
広田 ヨシ	（八三）	高道山
山本 栄重	（三六）	小出
鈴木 松雄	（二五）	角間
鈴木 美智	（二九）	白羽毛
山本 リヤ	（八七）	小出
滝沢シゲノ	（五八）	田中
樋口福太郎	（六九）	通り山
鈴木 タカ	（七六）	重地
村山 トミ	（五二）	宮中

赤い羽根共同募金の報告と才末たすけあい運動の実施について

中里村赤い羽根共同募金は今年も県下のトップを切って九月十九日に完納しましたことは、十月の公民館報、十月四日の新潟日報等ですでに周知のことと存じますが九月十九日以後新たに学校募金、法人募金等により四万三千二百七十二円の増額を得、二十一万八千二百二十円の目標額に対し二十九・一%という高い超過分を見ることができました。このことはひとえに皆様方の社会福祉に対する深い理解と温いご協力の賜と思い衷心より深く感謝申し上げます。

才末たすけあい運動につきましても十一月二十五日より全村一斉に実施する事にし、これにより集まった金と品物は全て村内のまずしい人達や入院中の方方にお渡しする事にしております。「みんなそろって明るい正月を」というスローガンのもとにこの運動を展開し、村内の一人でも多くの人が皆様と同様たのしい正月を迎えられますようやさしく温い愛の手をお願い申し上げます。

なお才末たすけあい運動の募金等の方法につきましては、後日各区長を通じ皆様にお知らせ致します。

中里文芸

—十一月投句—

互選句

初霜の明るさ荷箱の釘を締む　大泉
天もダムも焼く鷹の巣の大紅葉　春雷
牛叱る声に雉子たつ枯野原　春柳
さすり見し指に菊の香残りけり　栄松
散髪の首筋寒し秋の風　閑史
バスの背にどっとこぼるゝ峡紅葉　蜂月
片陽翳し仰ぐ遠山うす紅葉　キクノ
脱穀終えかたせる籾や月明り　捨蔵
七十路の思い出ふかき旅路かな　高山
秋深く虫の音遠く月冴えて　キミ
小豆打つ老婆は腰を弓にして　松香庵
オリオン座深ぶかと明日ある眠り　涼子
石臼し白き秋蝶舐はしむ　おのえ
ほうずきや口いっぱいににぶい音　三代
菊晴れて歩道静かに盲女行く　由記
文化の日心浮き立つ日和かな　寿秀
月のぼり刈田に白く笠のこる　波留
刈り終えて吾が安らぎし台所　ミチ
河鳴りの冷ゆ夜を一人縫いそぐ　一枝
鷹の巣や羅界の化身蔵紅葉　玉泉
追わること出稼ぐ旅よもがり笛　土牛
収穫終えてゆだねし夜の耳熱し　露丘
村議選終へて俄かに秋深し　海人
初霜や鉢のおもとの葉をなでて　時習
黄菊白菊出稼ぎ決めし農唄う　えつお

選者特選

小山大泉選

宇宙は秋人は小さき愛育て　土牛
奥信濃山彦返し晩稲刈る　露丘
大紅葉離郷の決意定まらず　春雷

池田露丘選

天もダムも焼く鷹の巣の大紅葉　春雷
初霜の明るさ荷箱の釘を締む　大泉
菊晴れて歩道静かに盲女行く　由記

村山えつお選

奥信濃山彦返し晩稲刈る　露丘
紅葉に包まれ夫婦薪背負う　キクノ
菊晴れて歩道静かに盲女行く　由記

第七回

母子衛生大会開く

優良児表彰と講演会

去る十一月二日第七回中里村母子衛生大会が児童館で行なわれました。午前は家庭児童相談員佐野先生の「乳幼児の心理としつけ」についての特別講演と十日町保健所長さんはじめ、来賓からの祝辞があり、午後は上村病院、松沢小児科医長、藤田歯科医の審査報告、つづいて優良乳児及び優良三才児、五才児優良母子衛生地区組織の表彰がおこなわれました。このあとひきつづいて、小児科医長、松沢先生の「乳幼児の出生とその対策について」講演、役場保健婦から「中里村の母子実態」についての報告など、お母さん方は一日じっくりと勉強しました。

なお優良乳児、優良三才児、五才児、母子組織表彰地区は次のとおりです。

◇優良乳児

氏　名	部落名
大口　寿文	重地
滝沢　正光	田代
滝沢　貞雄	田中
桑原　博	東田尻
鈴木　智	重地
大口　明宏	重地
鈴木　晋	重地
滝沢　知己	通り山
大口　正美	重地
吉楽幸一郎	上山
桑原　幸子	倉俣
川田　美雪	宮中
鈴木れい子	重地
樋口美奈子	朴木沢
山本千恵美	葎沢
樋口真佐子	通り山
山田ひさ子	土倉
樋口　弘子	干溝
小林由美子	上山
南雲利江子	堀ノ内

◇優良三才児

氏　名	部落名
山田　勝男	角間
樋口　[illegible]司	干溝
富井　公一	如来寺
富井　洋一	市之越
山本　浩	田中
島田　共子	倉俣
高橋　則子	倉俣
鈴木　正代	重地
井ノ川宏子	山崎
高橋　順子	倉俣

◇優良五才児

氏　名	部落名
高野　孝雄	倉俣
服部　泉	如来寺

◇母子組織表彰地区

①地区名　小原、田中、干溝、桂
②地区組織名　稔健育会
③代表者　樋口チヨノ

①地区名　貝野地区
②地区組織名　みのり愛育会
③代表者名　南雲　悦

【写真㊤は佐野先生の特別講演と㊦は優良三才児の表彰】

たばこ消費税について

「たばこ」には地方税として消費税がかけられていますが、これは市町村たばこ消費税として市町村の税収に大きな割合をしめており、中里村でも本年度三百七十万円程度が見込まれ、教育、産業の振興等、村の大切な財源となっています。

中里村ではこの税の増収を図るため、今年度はとくに村のたばこ小売人組合の協力を得て、宣伝マッチ、回覧板の作製配布を計画しています。

市町村たばこ消費税の増収は、村内でたばこが買われればよいわけですから、各位におかれては村外に出稼ぎ、旅行等に出かける場合でも、村内たばこのご使用やその他この趣旨の周知についてご協力下さるようお願いします。

（役場税務課）

国民年金に

加入届けを忘れずに

いままでの各年金制度では原則としてその制度だけの加入期間が一定の年数以上になった場合に老令年金とか退職年金とかがでることになっていたのですが、これに対し通算年金制度によってでる年金は、年金をうけるために必要とされる期間についてほかの制度にいた期間も通算して計算されるわけです。

いいかえれば、ひとつの制度だけでは年数がたりなくても、国民年金の加入期間とほかの制度の期間を合算して二十五年以上（昭和五年四月一日以前に生まれた人は二十四年～十年に短縮されています）になれば年金を受けることができるのです。

ですから、会社、工場、官庁で厚生年金や共済組合など公的年金制度を喪失された（二十才～六十才未満）人は必ず国民年金に加入届を役場年金係に出して下さい。又、満二十才になりますと（公的年金制度加入以外の人）必ず加入しなければなりません。期日がおくれても二十才の到達日の月から保険料は納付することになりますので、自主的に加入届出下さるようおねがいいたします。

納入困難な場合は免除申請もありますので遠慮なく申出て下さい。

風の予防

今年も枯風の吹く季節がやってきた。誰でも季節の変りめに体調を崩し、年に二、三回は気分の悪いことがある。その代表的なものがかぜである。かぜは特に冬に多く、また春先と秋口にもよくかゝり、頭痛、全身のだるさ、微熱、鼻がむずがゆく又水のような鼻汁、のどの痛み唾を飲み込むのが苦痛になったり、痰が出たり、そのうち声がかれる等の症状を訴え、実に気分のすぐれないものです。かぜの病原菌は皆さんも御存知のとおりヴィールスによるものが多く、伝染性が非常に強く、接触してから二十四～三十六時間で発病するし、又かぜは俗に万病のもと等と言われているとおり病毒にかゝった後は細菌におかされやすいことが現在の医学に於いて証明されています。

例えば気管支肺炎になったり腎臓病になったり、運の悪い人は長い間病院生活を送らねばならないという悲劇にもなります このような恐ろしい結果を招かないうちに〝かぜ〟だと思った

（三面へ続く）

出稼ぎするみなさんへ

今年も明るく安心して出稼ぎできるよう職業安定所、市町村役場の窓口を通して、と呼びかけてきました。事故はいつおこるか誰にもわからないものです。毎年出稼ぎしている所だからとか、面倒くさいからということが不則の事故をまねいて困ることもあります。出稼ぎする人は、少なくとも、就労先の労働条件を知っておく必要があります。そのためには、職業安定所に申し込まれる求人により内容をたしかめる事が一番です。

なお、去年から職業安定所又は、出稼ぎ職業相談所（各市町村に設置）で出稼ぎ労務者台帳（求職票）を作成してありますので、就労先の決定、未定にかかわらず早めに必ず求職の登録をして下さい。

この求職票は、一回手続きすれば、今後数年間利用できるものであり、来春出稼ぎ先から帰郷後失業保険の受給に該当する場合は、今後この求職票により受付相談することになりますので、万一登録されていない場合には、受付時に不利の取扱いを受けることも考えられますので必ず登録して下さい。その他出稼ぎする人のために就労手帳の交付等便利を図っておりますので出稼ぎに関係することについては、職業安定所、出稼ぎ職業相談所にお問い合せ下さい。

村の栄養教室修了式

普及料理コンクールを開く

去る十日、四十二年度の栄養教室修了式がおこなわれました。午前中は田沢小学校で栄養教室普及料理コンクールの入賞者実演発表がおこなわれ、このコンクールは昨年度の栄養教室修了生と今年の受講生百十名の中から、農家に普及性のある料理、栄養があり、しかも安上りでみためがよい、栄養普及料理を募集したもので、約五十品ほど応募があり、その中から十品が入賞として選ばれ、実演されました。作った料理について県薬事衛生課、池田栄養士さん中里村食品協会長などから「科学的に計算された価値ある料理」とのおほめの諸好評、みんなでたのしく試食会。

午後からは、役場議場に会場移動して主催者の中里村長からの「生活改善に指導者として大いにかんばって下さい」と挨拶があり、修了証書と中里村食生活改善推進委員の委嘱状が授与されました。その後、出席優良者の表彰が行なわれ、学級生代表、吉楽リンさんから「中里村の食生活改善に、せいいっぱい努力してゆくつもりです」と謝辞が述べられ、県薬事衛生課長津南普及所長はじめ多くの方たちからの祝辞があり、最後に県衛生薬事課、池田技師より約一時間半にわたって「冬期間の食生活について」というテーマで講演をしていただき、四時過ぎ修了式をおわりました。

（写真㊤栄養普及料理コンクールと㊦栄養教室修了式）なお栄養教室受講生がつくった「栄養教室の歌」が保健婦さんに送られてきましたので、紹介します。

栄養教室の歌

一、仰ぐ青空希望にみちて
波も唄うよ清津川
今日も一日笑顔で学ぶ
栄養教室たのしい集い

二、山の幸から海の幸まで
調理生かして味じまん
心一すじ　主婦（おんな）の願い
みんな幸福（しあわせ）いついつまでも

三、明日の伸びゆく平和の中里に
病気しらずの風が吹く
風よ吹け吹け　軒から軒へ
栄養教室たのしい吾が家

第三回

津南、中里青年懇談会

野本先生迎え信濃荘で

去る十一月十一日午後から十二日にわたって津南町、信濃荘において、第三回津南、中里青年懇談会が開催された。

この懇談会は津南町、中里村の青年達が、生活を共にしながら、自由に話しあい考え合いむすびつきを深める機会にしたいというもので、昨年の両公民館主催のものから、今年は両青年会の主催、両公民館は後援という形で五十名近くの青年が参加しておこなわれた。

十一日午後四時半から講師、十日町実業高校教諭、野本郁太郎先生の「充実した青年期を送るため、我々青年は何をなすべきか」という講演をかわぎりに各部会に分れて「これからの青年の在り方」「これからの農業はどのようにしなければならないか」「恋愛と結婚について」というテーマで熱心に話し合いがおこなわれた。そしてたのしい夕食、たこ紹介（自己紹介の一種）歌と、前半をゆかいにたのしく過した。

明けて十二日再び各部会に分れてまとめ、全体討議と反省会最後にフォークダンス、歌、ゲームで閉会し、来年の懇談会でまたあいましょうと一泊二日の日程を有意義に過した。

職業訓練生募集

職業訓練所では現在昭和四十三年四月入所の訓練生を募集しております。

職業訓練所は、これから就職する人や転職したい人に、職業に必要な基礎的な知識と技能を身につけさせ、その人達の職業と生活の安定及び地位の向上を図ることを目的として、新潟、高田、柏崎、三条、十日町の各市と北魚沼郡堀之内町に設置しております。

募集職種は、次のように機械、仕上げ、板金など十八職種で訓練期間は一ヵ年、寄宿舎の設備もあります。

年令に制限なく、義務教育を修了した人、あるいは中学校卒業見込みの人は応募できますから最寄りの公共職業安定所、職業訓練所、中学校などに問い合わせのうえ、入所手続きをおとりください。

募集締切日　昭和四十二年十一月三十日

特典
①授業料は無料です。
②国鉄、私鉄の学生定期券及び学生割引が適用されます。
③就職率は一〇〇%です。

◎新潟訓練所（新潟市）

募集職種	募集人員
機械科	四〇
仕上げ科	三〇
板金科	一〇
溶接科	一〇
配管科	※一〇
製材機械科	三〇
電工科	四〇
自動車整備科	三〇
ブロック建築科	※一〇
建築大工科	二〇
◎上越訓練所（高田市）	
機械科	三五
仕上げ科	三〇
溶接科	二〇
電工科	二〇
自動車整備科	三〇
建築大工科	二〇
木工科	二〇
◎柏崎訓練所（柏崎市）	
機械科	五〇
仕上げ科	二〇
建築大工科	二〇
◎三条訓練所（三条市）	
鍛造科	四〇
機械科	四〇
仕上げ科	三〇
溶接科	一〇
◎十日町訓練所（十日町市）	
織機調整科	三〇
染色科	三〇
◎魚沼訓練所（北魚沼郡堀之内町）	
電工科	二〇
左官科	二〇
建築大工科	二〇
木工科	二〇

※印の訓練期間は六ヵ月です。

（二面より続き）

らすぐマスクをするのが他の人にかゝらず流行させないという意味において最も重要です。第二に外出のあとうがいをすること。第三にかぜは疲労した人にかかりやすいことから疲労困憊するようなことは避け、温かい飲物を飲んで体を温め充分な睡眠と栄養化の高い食餌をする等体力をつけることに勤めるべきです。かぜを馬鹿にせず馬鹿にされないよう注意しましょう。

出稼ぎ青年を送る会開く

去る十一月七日、夜六時より田沢小学校において、青年会公民館の共催で「出稼ぎ青年を送る会」が開かれました。

この会は出稼ぎ青年をはげまし、仲間の親睦をはかろうと村内各部落から五十余名の青年が集まり、たのしい一ときを過しました。青年会長、公民館長さんからの「元気でいってきて下さい」という激励の言葉のあと、役場の出稼ぎ係から、出稼ぎをする場合は、必ず、役場又は職業安定所の窓口を通して下さいという連絡があり、自己紹介、夕食パーティー、だんらん歌、フォーク・ダンスに興じ、みんな元気に春の会を約束してなごりがつきぬまゝ九時過ぎ散会しました。